

# 令和6年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和5年度事務事業 ]

一般会計			事務事業分類		A 一般事務事業
事務事業名	消防行政統合システム整備事業			事業番号	090-018
担当部署名	消防	局	警防・予防	部	通信指令・予防査察課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①危機対応力の強化			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 14 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	消防行政統合システム（①消防指令管制システム②消防OAシステム③消防画像伝送システム）及び消防救急無線設備	対象数	単位	
			2	システム	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	消防行政統合システム等の機能を維持し、当該システムを活用して効率的な消防業務が遂行できる環境を確保する。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>現行の消防行政統合システムの定期点検・保守管理を実施すると共に、障害発生時等における迅速な修理・復旧を行っている。また、最新のICT技術を導入すると共に、長期使用による経年劣化や耐用年数を考慮し、定期的に機器を更新しており、令和元年度末に消防行政統合システムの全部更新を完了し、次回全部更新までの間に必要な中間更新に向けた設計の対応を実施する。</p> <p>平成24年度から平成28年度にかけて整備した消防救急デジタル無線について、全部更新に向けた実施設計を実施する。</p> <p>令和2年度は映像通報119の運用開始や、大阪狭山市からの消防事務受託に伴う消防行政統合システムの改修を行い、119番通報受信も含めた堺市、高石市及び大阪狭山市の消防指令体制の強化を図った。</p> <p>令和4年10月27日に「堺市と和泉市の間における消防指令業務に係る事務の委託に関する協議書」の調印が行われ、令和6年12月1日からの消防指令業務の受託に向けた消防行政統合システムの改修を実施する。</p>			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	株式会社日立製作所・富士通Japan株式会社			
10	公民連携・協働事業				

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
11 システムの安定稼働達成日数	日	目標値	365	365	365	365
		実績値	365	365		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		消防行政統合システム等は市民の生命・身体及び財産を火災等から保護することに直結しており、1日でもシステム停止等の重大障害を起こさないため。				
目標値の設定根拠・算出方法		システム停止等の重大障害の発生なく稼働させた日数				
12 年間保守点検の実施回数	回	目標値	121	118	118	
		実績値	121	118		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		24時間365日安定稼働させるために必要な年間保守点検の実施回数				
目標値の設定根拠・算出方法		安定稼働に必要な点検回数に対する実際の年間実施回数				

## 令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	消防行政統合システム整備事業	事業番号	090-018
-------	----------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	341,788	211,782	303,528	302,532	668,657	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債	109,700			53,400	
	その他 (和泉市負担金)			54,780	54,780	382,630
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	232,088	211,782	248,748	247,752	232,627
14 人件費 (b)	32,800	32,800	32,400	32,400	32,400	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	374,588	244,582	335,928	334,932	701,057	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源
	R5	R6	決算	予算			R5	R6	決算	予算	
16 事業費内訳	消防行政統合システム保守管理業務	R5	決算	77,091	77,091	消防救急無線保守管理業務	R5	決算	66,208	66,208	
		R6	予算	80,568	80,568		R6	予算	66,870	66,870	
	消防行政統合システム改修(堺消防署移転対応ほか)業務【拡充】	R5	決算	23,394	23,394	消防救急無線改修(堺消防署移転対応ほか)業務ほか	R5	決算	0	0	
		R6	予算	30,465	15,165		R6	予算	11,537	10,497	
	消防行政統合システム改修(和泉市消防指令業務受託対応)業務ほか	R5	決算	0	0	無線中継車保守業務ほか委託料	R5	決算	6,779	6,779	
		R6	予算	391,716	10,566		R6	予算	6,457	6,457	
	消防行政統合システム改修(和泉市対応)に伴う実施設計業務【新規】	R5	決算	54,780	0	役務費・使用料及び賃借料	R5	決算	44,789	44,789	
		R6	予算	0	0		R6	予算	42,475	42,475	
	消防行政統合システム中間更新実施設計業務【拡充】	R5	決算	0	0	需用費・備品購入費	R5	決算	29,491	29,491	
		R6	予算	38,129	29		R6	予算	440	0	

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
		値	値
① 年間保守点検の実施回数	回	121	118
② 上記①にかかる年間経費	千円	27,588	28,155
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	228,000	238,602

備考 (算出についての説明等)

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>職員による日々の機能点検、事業者による定期保守点検を実施することにより、年間を通じて消防行政統合システム及び消防救急無線設備を安定稼働させ、119番通報の確実な受信や消防救急活動の体制確保により、市民の安全・安心につながった。</p> <p>和泉市から消防指令業務を受託するために必要な消防行政統合システムの改修業務を令和5年度から令和6年度にかけて履行中であり、令和6年12月1日までに改修を実施する。</p>
----	---

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>堺市基本計画2025及び堺市SDGs未来都市計画の戦略等に基づき、各種災害等が発生した場合でも継続して消防行政統合システム及び消防救急無線設備で災害対応ができるようシステムの保守管理等を実施し、24時間365日安定稼働させたことで市民の安全・安心を確保した。</p>
----	--